

南大塚保育園

すくわくプログラム活動「音」

活動報告①

南大塚保育園では幼児クラスを対象に月に一度リトミックの講師を招いて友達や異年齢の子どもと関わりながら、リズムや音階などに触れています。

リトミックでは、おもにピアノの伴奏に合わせて行っていますが、今回のテーマ「音」では打楽器を中心として、子どもの音楽に触れる経験をさらに豊かにできるように、身近な音に耳をすませたり、民族楽器などの打楽器に触れるなどして、「音」の仕組みや不思議さを知ることができるよう計画しました。

また、自分で楽器を作り、作った楽器を友達と合わせ、音の違いや合わせる楽しみを味わい、子どもたちと職員の楽器の「音」が一つの輪になるように進めていきたいとかがえています。



いろいろな
「音」を
きいてみよう



活動までの流れ

- 8月～11月までいろいろなテーマを検討 「光」「水」など…
- 11月 テーマの最終検討を行い「音」について取り組むことを決定する
- 民族楽器をとりいれ、子どもたちに楽器に触れる機会をもつ（活動①）
- 音の大きさ（dB）から自分の声を大きさを見る
- 12月 クラスの子どもたちの楽器に触れる様子を伝える報告会を行う。
（活動①の報告会）

今後の予定

- 1月 職員による民族楽器の紹介と手作り楽器の演奏・身近な音クイズ
（活動②）
- 1～2月 園児と職員で手作り楽器の作製と演奏会
（活動③）
- 各クラスの行った楽器作りの報告会（職員会議）
- 2月 【年長児対象】 看護師と体の音を聞いてみよう（聴診器の使用）
（活動④）
- 3月 ※ドラムファシリテーターによるドラムサークル開催（外部講師）



※打楽器を使った
ドラムサークル。
子どもたちも保育士も
「音」への興味と
「楽しみたいきもち」を
開放(?)できるように
園庭での活動を
計画しています。